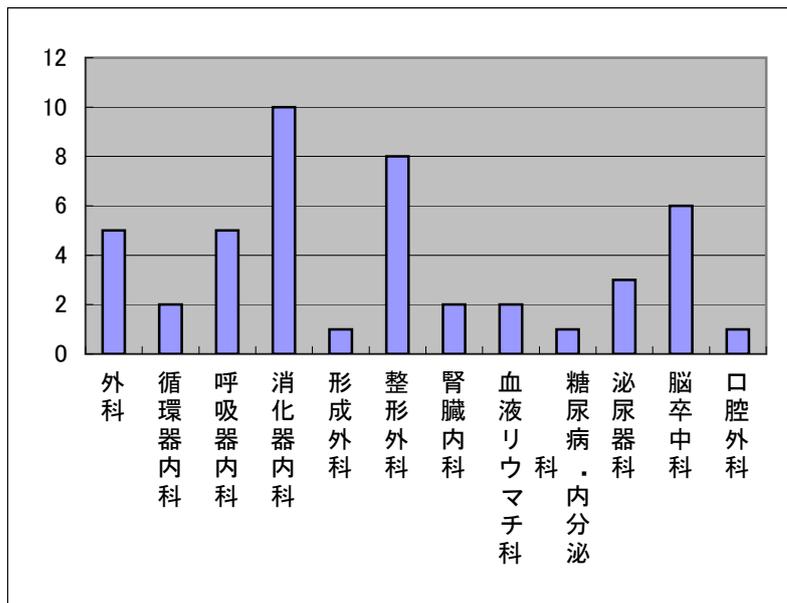


平成25年度 NST活動報告

- ・回診回数:平成25年4月1日～平成26年3月31日 75回
- ・回診対象数:延べ人数 210名 実質人数46名 終了人数40名
- ・回診平均件数:2.8名

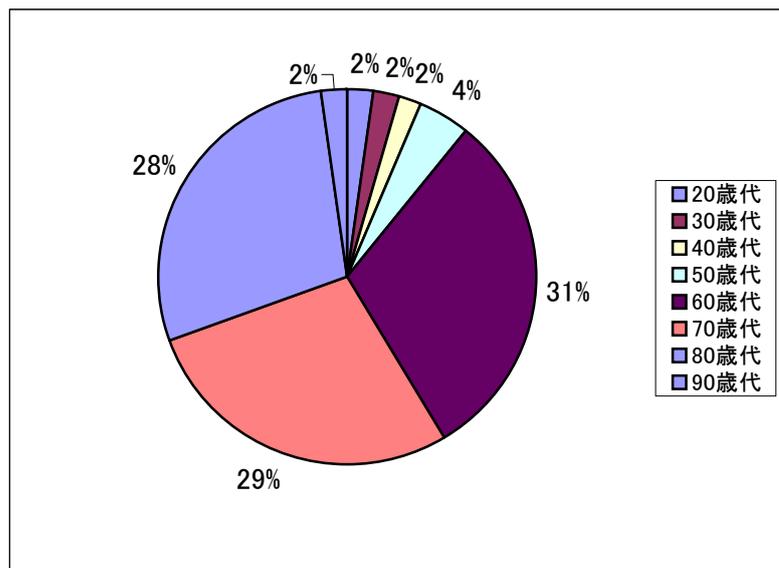
1. 診療科別症例数

外科	5名
循環器内科	2名
呼吸器内科	5名
消化器内科	10名
形成外科	1名
整形外科	8名
腎臓内科	2名
血液リウマチ科	2名
糖尿病・内分泌科	1名
泌尿器科	3名
脳卒中科	6名
口腔外科	1名
<b>合計</b>	<b>46</b>



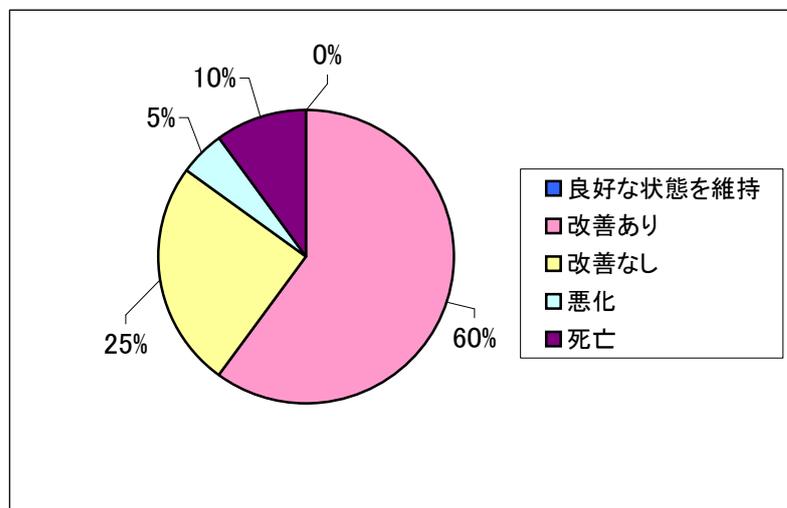
2. NST対象者の年齢

20歳代	1名
30歳代	1名
40歳代	1名
50歳代	2名
60歳代	14名
70歳代	13名
80歳代	13名
90歳代	1名
<b>合計</b>	<b>46</b>



3. 転帰

良好な状態を維持	0名
改善あり	24名
改善なし	10名
悪化	2名
死亡	4名

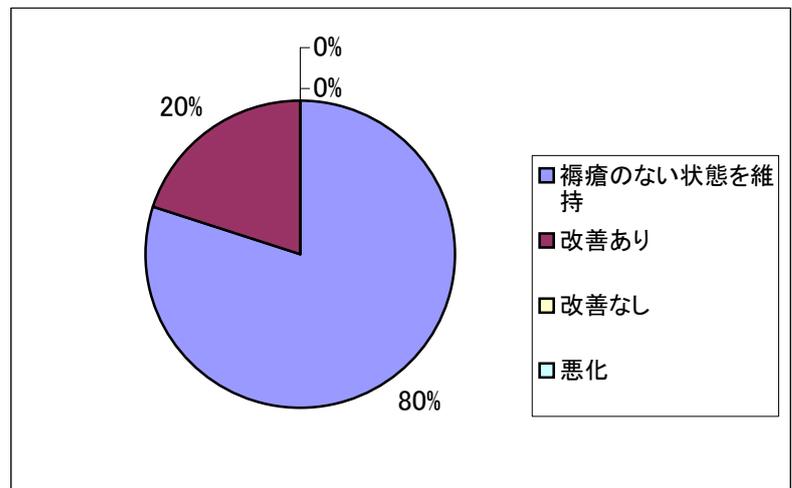


#### 4. 病態の改善状況

##### ・褥瘡

褥瘡のない状態を維持  
改善あり  
改善なし  
悪化

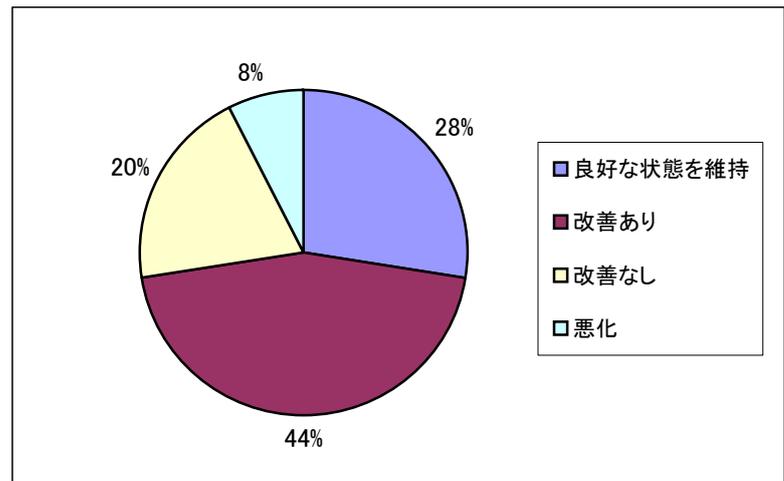
32 名  
8 名  
0 名  
0 名



##### ・感染・免疫力

良好な状態を維持  
改善あり  
改善なし  
悪化

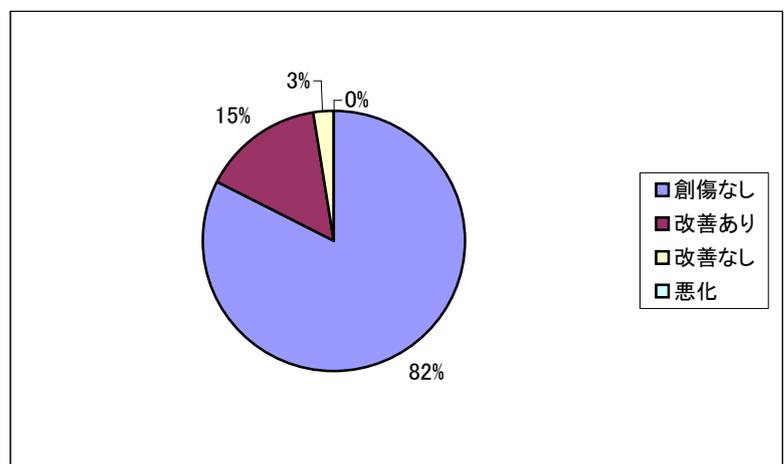
11 名  
18 名  
8 名  
3 名



##### ・創傷治癒

創傷なし  
改善あり  
改善なし  
悪化

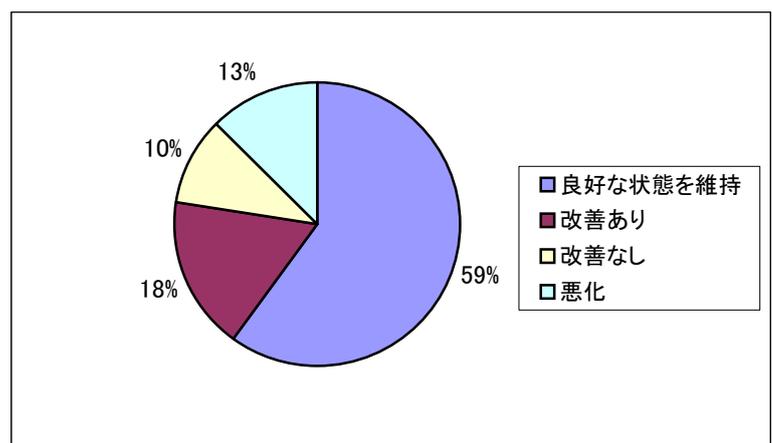
33 名  
6 名  
1 名  
0 名



##### ・呼吸

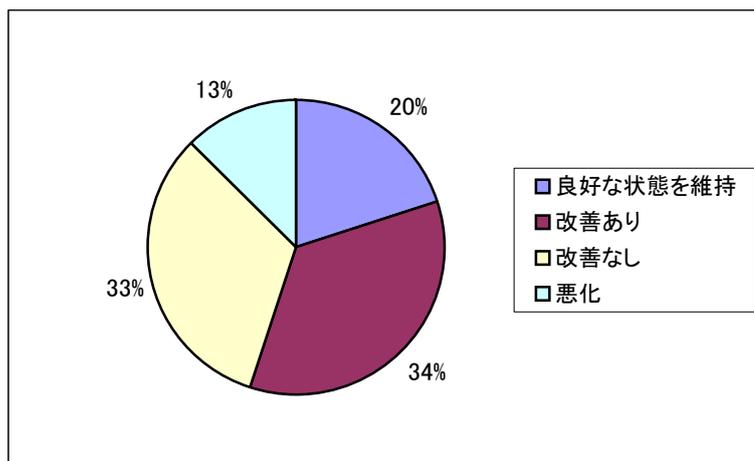
良好な状態を維持  
改善あり  
改善なし  
悪化

24 名  
7 名  
4 名  
5 名



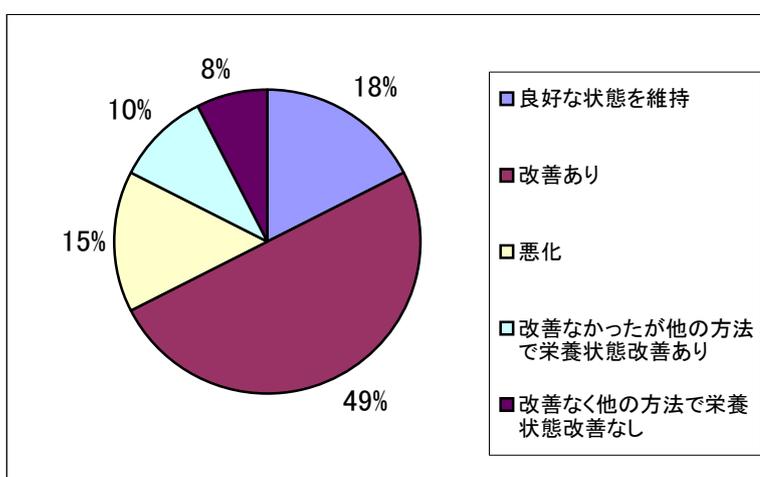
・ADL<sup>(1)</sup>  
 良好な状態を維持 8名  
 改善あり 14名  
 改善なし 13名  
 悪化 5名

(1) activities of daily living  
 =日常生活動作



・喫食<sup>(2)</sup>  
 良好な状態を維持 7名  
 改善あり 20名  
 悪化 6名  
 改善なかったが他の方法で栄養状態改善あり 4名  
 改善なく他の方法で栄養状態改善なし 3名

(2) 食事摂取のこと



## 5.NST勉強会

4月11日	NST総論
5月9日	グルタミンを利用した各種疾病改善について
6月13日	がんの栄養療法
7月11日	経腸栄養中の誤嚥に対する六君子湯の有用性
8月8日	患者の栄養評価とNST介入について
9月12日	サルコペニアとリハビリテーション栄養 ～急性期、回復期、生活期での多職種連携、口腔ケア、PEGも含めて～なぜ、経腸栄養が勧められるのか
10月10日	安全な内服方法について
11月14日	静脈栄養剤について
12月12日	NSTと口腔ケア
1月16日	NST関連の検査項目
2月13日	褥瘡回診・NST回診患者症例報告
3月24日	JSPEN報告会 17:30～ 地域医療再生事業 多職種連携勉強会 「高齢者の栄養管理」 18:30～